

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	25 滋賀県
市区町村名	252069 草津市

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
252069_草津市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	高齢化により、ボランティア活動から退く方が増えており、社会全体で子どもを育てるために、活動への協力者、後継者の育成や人材の発掘が課題となっている。	地域との連携や市内にある大学とのつながり、地域コーディネーター間のつながりなどを深め、各小・中学校の事業において新しい人材（活動への協力者）を増やす。	地域との連携や市内にある大学とのつながり、地域コーディネーター間のつながりなどを深め、各小・中学校の事業において新しい人材（活動への協力者）を増やす。	活動の協力者のすそ野が広がることによって、子どもの学びがより豊かになるとともに、教員の業務負担感を軽減し、充実した取組を行うことを目標とする。	県アンケート「地域と学校の連携協働によって、『学校における働き方改革』につながりましたか」、「地域と学校の連携協働によって、子どもの主体的な学びにつながったり、子どもの学びが深まりましたか」の両設問に対して「そう思う」、「まあそう思う」と回答した学校数	16	校	17		

記載不要

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。